



がん治療で爪に影響が出る場合について

治療で爪にも影響が出ると聞いたんです



抗がん剤治療によって起こる爪の変化は

- ・しま模様
- ・黒く変色
- ・爪がもろくなる
- ・爪の周囲の炎症などがあります

ケアの基本は

- ・清潔
- ・保湿
ハンドクリーム
保湿剤をぬるなど
- ・保護
マニキュアなど

我慢しないで相談を

爪の症状で最小限に抑えるための方法があります

爪の色の変化への対応

- ・マニキュアを2～3回重ね塗りをする

爪が薄くもろくなったときの対応

乾燥すると爪がもろく割れやすくなるので

- ・ハンドクリームやオイルを指先までしっかり塗る
- ・マニキュアをぬって補強する



亀裂や剥離、デコボコ、爪甲脱落の対応

- ・通気性の良い絆創膏、傷テープなどで保護するのも方法
看護師など医療者にご相談ください

横浜市、横浜市内でアピアランスケアに取り組む医療者、国立がん研究センター中央病院製作
「これからがん治療をはじめる方へ 爪に影響が出ますと言われたら」より

お問い合わせは

患者サポートセンター内がん相談支援センターにお越しください

がん相談支援センター(2026年1月発行)

